

きのうの夜、わたしはねむれませんでした。どうしてかという、今日、みこしまにのるか  
らです。みこしまというのは水さん高校の船です。

いよいよ、みこしまにのるときが来ました。わたしたちは、バスで水さん高校へ行きまし  
た。

ついたら、ライフジャケットをきました。船から海におちたときにうくためです。ライフジ  
ヤケットをきると、すこしあつかったです。とてもいいお天気でした。

みこしまは、白くて大きい船でした。船にのって、はじめに、たんけんをしました。はしご  
を上がると、つくえといすがありました。その下のまん中のへやは、いすをつくえと、うんて  
んするところがありました。一番下のへやは、テレビとけいと、いすがありました。一番  
下のへやは、ほかのところとちがって楽しそうなので、なんだかひみつのへやみたいだなあと  
思いました。

みこしまは、海をどんすすみしました。赤いはしの下を通ったり、いそ小学校の近くへ  
行ったりしました。

「ポーツ。」

と汽てきを鳴らすと、いそ小学校の人がテラスから手をふってく  
れました。

帰るときに、大きいフェリーが入ってきました。フェリーにむ

かって、みんなで

「オーイ。」

と、言いました。フェリーの人がびっくりするくらい大きい声で言いました。何回も何回も  
言いました。言っているうちにとても楽しくなりました。フェリーのおきやくさんが、中か  
ら手をふってくれました。フェリーが、

「ポーツ。」

とへんじをするみたいに汽てきを鳴らしました。

ゆいとくんのお父さんがしごとをしているところの近くでは、みんなで

「お父さん。」

と大きな声で言いました。のどがいたくなるくらい大きな声で言いました。わたしがこれ  
まで出した声で、一番大きな声だったと思います。ゆいとくんのお父さんも、手をふって  
くれました。

みこしまにのって、いろんな人に手をふったり大きな声でよんだりして、とても楽しかつ  
たです。またのってみたいです。

水さん高校に帰ってから、かんづめを作りました。かんづめの中には「三年生のわたしへ」  
という手紙を入れました。三年生になってかんづめをあけるのが楽しみです。

今日は、とても楽しい一日でした。